

分野	2 専門的サービス
中項目	(1) 施設サービス計画
小項目	設 問
ケアプランの策定(入所者の意見の反映)	<p>ケアプラン(個別の看護・介護計画)は、入所者の意見を取り入れて作成されていますか。</p> <p>A: Bを満たしている上で、さらに優れた取り組みをしている。</p> <p>B: 入所者のケア目標・計画を立案する際に、入所者・家族の意見を必ず取り入れ、文書で示して同意を得ている。 すべての入所者について、入所後2週間以内にケアプランを立案し、以後、定期的に見直しされている。 入所当日からケアは始まるので、入所前と入所当日に得た情報から暫定ケアプランを作成して対応している。 情報の上で、在宅ケアプランと連動している。</p> <p>C: Bのいずれかは実施している。</p> <p>D: 上記の配慮がみられない。</p>
(共通用)	

分野	2 専門的サービス
中項目	(1) 施設サービス計画
小項目	設 問
ケアプランの策定(ケアカンファレンス)	<p>ケアカンファレンスを定期的に行っていますか。</p> <p>A: Bを満たしている上で、さらに優れた取り組みをしている。</p> <p>B: 必要に応じて、入所者や家族、施設外の関係者も参加している。 週1回以上定期的に実施し、医師も含めて全職種が参加しており、参加できない場合でも全職種の意見が出そろっている。 司会・記録などの役割、進行のしかたが決められており、発言が偏ったりトップダウンの進め方にならないように配慮されている。 ケアカンファレンスの結果が、参加していない職員全員に伝達される仕組みにしてある。</p> <p>C: Bの一部を実施している。</p> <p>D: 上記の配慮がみられない。</p>
(共通用)	

分 野	2 専門的サービス
中項目	(1) 施設サービス計画
小項目	設 問
ケ ア 記 録 (記 録 の 管 理 と 活 用)	<p>ケアプランについての記録は適切に記入され、管理され、活用されていますか。</p> <p>A : Bを満たしている上で、さらに優れた取り組みをしている。</p> <p>B : ケアプラン表があり、入所者・家族の希望とニーズ、ケア項目、行動計画(いつ、どこで、だれが、どのように、いつまで)、ケアスケジュールがわかる。 ケアプランに沿ったケア実施記録があり、これに基づいて評価がなされている。 ケアカンファレンス記録があり、参加職種、入所者・介護者の意見、各職種の意見、今後の方向性が整理されている。</p> <p>C : Bのいずれかは実施している。</p> <p>D : 記録が不十分であり、活用されていない。</p>
(共 通 用)	

分野	2 専門的サービス
中項目	(2) 看護・介護
小項目	設 問
家族との連携 (特養用)	<p>重篤な状態や終末期に入った場合、家族との連携が密にとれていますか。</p> <p>A : Bを満たしている上で、誰が付き添うかを確認しているとともに、付き添いの人への施設の対応（休む場所・食事等）ができている等、優れた取り組みをしている。</p> <p>B : 重篤の状態になった時の対応について、あらかじめ家族と話し合っている。 重篤の状態になった時の連絡の方法をあらかじめ確認している。 重篤の状態の説明をしている（連絡をしている）。</p> <p>C : Bのいずれかは実施している。</p> <p>D : 上記の配慮がみられない。</p>

分野	2 専門的サービス
中項目	(2) 看護・介護
小項目	設 問
家族との連携 (老健用)	<p>重篤な状態や終末期に入った場合、家族との連携が密にとれていますか。</p> <p>A : Bを満たしている上で、関係職員が適切に対応できるよう周知徹底され、家族への連絡が十分可能になっている等、優れた取り組みをしている。</p> <p>B : 医師の適切な処置が行われているとともに、医師が病状等について家族に十分な説明を行っている。</p> <p>C : 施設から家族に対して連絡を取り、状況を説明している。</p> <p>D : 上記の配慮がみられない。</p>

分野	2 専門的サービス
中項目	(2) 看護・介護
小項目	設 問
職員間の情報交換・伝達 (共通用)	<p>職員間の情報交換や伝達はスムーズにできるような体制になっていますか。</p> <p>A : Bを満たしている上で、各職種ごとの情報交換や伝達が常時適切に行われている等、優れた取り組みをしている。</p> <p>B : 看護・介護の業務分担、責任者が明確にされており、入所者毎の記録が記載され、適切に申し送りされている。 各職種ごとの情報交換も適時実施できるように配慮されている。</p> <p>C : Bのいずれかは実施している。</p> <p>D : 上記の配慮がみられない。</p>

分野	2 専門的サービス
中項目	(2) 看護・介護
小項目	設 問
睡眠・食事・排泄状況等の把握 (共通用)	<p>入所者の睡眠・食事・排泄状況等の把握をしていますか。</p> <p>A : Bを満たしている上で、必要に応じ、睡眠・食事・排泄状況等の個別のアセスメントを行い、入所者の看護・介護に反映できる等、優れた取り組みをしている。</p> <p>B : 入所者の日々の状況が把握され、健康状態・医療・看護・介護等について記録され、看護・介護職員等の情報伝達が適時なされている。</p> <p>C : Bの一部を実施している。</p> <p>D : 上記の配慮がみられない。</p>

分野	2 専門的サービス
中項目	(2) 看護・介護
小項目	設 問
服薬管理 (共通用)	<p>入所者に対する服薬管理が適切に行われていますか。</p> <p>A : Bを満たしている上で、副作用のチェックも考慮してケアを行う等、優れた取り組みをしている。</p> <p>B : 投薬の指示に基づき、各入所者毎に看護・介護者が適切に服薬させている。</p> <p>C : 投薬は一括手渡ししており、服薬チェックは時々している。</p> <p>D : 上記の配慮がみられない。</p>

分野	2 専門的サービス
中項目	(2) 看護・介護
小項目	設 問
口腔ケア (共通用)	<p>入所者に対する口腔ケアが適切に行われていますか。</p> <p>A : Bを満たしている上で、歯科医師，歯科衛生士による口腔清掃状態及び咀嚼嚥下機能の定期的な管理・指導が行われている等、優れた取り組みをしている。</p> <p>B : 入所者の口腔清掃の自立度を把握して、ランクに分けた口腔ケアを実施している。 利用しやすい洗口スペースを確保している。 義歯の着脱，清掃，保管について指導している。 食後または就寝時の口腔清掃を実施している。 口臭にも配慮している。</p> <p>C : Bのいずれかは実施している。</p> <p>D : 上記の配慮がみられない。</p>

分 野	2 専門的サービス
中項目	(2) 看護・介護
小項目	設 問
<p>専門職種の配置</p> <p>(老健用)</p>	<p>歯科衛生士，言語聴覚士など設置基準に規定されていない職種により，適切な入所者の処遇がなされていますか。</p> <p>A： Bを満たしている上で，これらの職種を含めたケース会議等を実施する等，優れた取り組みをしている。</p> <p>B： これらの職種を配置または雇上げ（非常勤）で，入所者に対するケア，指導，訓練等を実施している。 施設職員がこれらの職種による研修を受けている。</p> <p>C： Bのいずれかは実施している。</p> <p>D： 上記の配慮がみられない。</p>

分野	2 専門的サービス
中項目	(3) リハビリテーション
小項目	設 問
用具の工夫 (共通用)	<p>自助具や介助用品の作成や改造などを行っていますか。</p> <p>A : Bを満たしている上で、記録も十分にされており、積極的な取り組みの姿勢がみられる等、優れた取り組みをしている。</p> <p>B : 福祉機器、介護用品の展示、個々の状態に合った適切な機器等の紹介、居住設備・家庭内環境改善等についての相談・助言に応じ、入所者それぞれに適した作成や改造を行っている。</p> <p>C : Bの一部を実施している。</p> <p>D : 上記の配慮がみられない。</p>

分野	2 専門的サービス
中項目	(3) リハビリテーション
小項目	設 問
立案・会議・再評価の実施 (特養用)	<p>プログラムの立案（評価・目標設定・実施計画）について、ケース会議を行っていますか。</p> <p>A： Bを満たしている上で、計画作成や見直しにあたっては専門家を入れて定期的にケース会議を行い、実施状況を評価し、目標設定、計画等の見直しがなされている等、優れた取り組みをしている。</p> <p>B： 必要な入所者ごとにリハビリテーション（機能訓練）の計画を作っている。 計画を作るにあたって関連ある担当者（複数）でケース検討を行っている。 計画に従ってリハビリテーション（機能訓練）を実施している。 実施状況に応じた計画・課題の見直しを行っている。</p> <p>C： Bのいずれかは実施している。</p> <p>D： 上記の配慮がみられない。</p>

分野	2 専門的サービス
中項目	(3) リハビリテーション
小項目	設 問
立案・会議・再評価の実施 (老健用)	<p>プログラムの立案（評価・目標設定・実施計画）について、ケース会議を行っていますか。</p> <p>A： Bを満たしている上で、関係職員に十分徹底されており、関係職員全員によるケース会議が少なくとも週1回以上実施され、立案したり、実施状況を評価し、目標設定、計画等の見直しがなされている等、優れた取り組みをしている。</p> <p>B： 医師，理学療法士・作業療法士，看護・介護職員等，関係職員全員によるケース会議が少なくとも1ヵ月に1回以上定期的に実施され，各入所者別の評価・目標設定・計画についての検討が行われている。 検討経過や結果の記録が整備されている。</p> <p>C： Bのいずれかは実施している。</p> <p>D： 上記の配慮がみられない。</p>

分 野	2 専門的サービス
中項目	(3) リハビリテーション
小項目	設 問
<p>専門家の指導による計画的な機能訓練</p> <p>(共通用)</p>	<p>医師や理学療法士，作業療法士等の指導のもとに計画的に機能訓練サービスを行っていますか。</p> <p>A： Bを満たしている上で，チームアプローチとして，的確に実施されるよう配慮している等，優れた取り組みをしている。</p> <p>B： 入所者の個々の状態に応じた訓練計画を具体的に作成し計画的に実施している。 医師や理学療法士・作業療法士等が細やかに指示・評価を行い適切な管理のもとに行われている。 理学療法士・作業療法士等が集団訓練と個別訓練を計画的に行っている。</p> <p>C： Bのいずれかは実施している。</p> <p>D： 上記の配慮がみられない。</p>

分野	2 専門的サービス
中項目	(4) 社会サービス
小項目	設 問
入所者の苦情への対応 (共通用)	<p>人間関係のトラブルや職員，サービスに対する不満等について訴えを受けとめていますか。</p> <p>A： Bを満たしている上で，相談室に苦情受付担当者，解決責任者等の専門相談員を配置し，いつでも個別の不満等について訴えを受けとめるほか，第三者による希望意見の聞取りを積極的に行うなど苦情処理システムができています。</p> <p>B： 入所者やその家族との話し合いの機会を定期的に持ち，平素から苦情や不満をくみとる努力をしている。 苦情等があった場合，担当職員ができるだけ早く話を聞くと共に，苦情解決の取り組みをしている。 苦情の窓口を契約書にも明示し，対応している。</p> <p>C： Bのいずれかは実施している。</p> <p>D： 上記の配慮がみられない。</p>

分野	2 専門的サービス
中項目	(4) 社会サービス
小項目	設 問
自己評価 (共通用)	<p>自己評価を定期的（年1回）に実施していますか。</p> <p>A： Bを満たしている上で，年に2回以上実施し，その結果を公開するなど優れた取り組みをしている。</p> <p>B： 定期的に実施し，評価した結果に基づいて改善に努めている。 さまざまな職種の職員が参加し取り組んでいる。</p> <p>C： 実施はしているが，内容的に不十分である。</p> <p>D： 実施していない。</p>

分野	2 専門的サービス
中項目	(4) 社会サービス
小項目	設 問
家族への情報提供	<p>入所者の状況や変化について、家族に対して必要に応じた情報提供を行っていますか。</p> <p>A : Bを満たしている上で、家族支援の担当者を置き、必要な情報をいつでも提供できるようにし、また入所者の状況について、家族に対し個別に文書や電話等で定期的に報告する等、優れた取り組みをしている。</p> <p>B : 入所者の状況について、家族に対して、個別に報告している。家族が施設に来訪した機会に、入所者の状況を説明している。広報誌等を定期的に発行し、施設の様子・入所者の状況を報告している。</p> <p>C : Bのいずれかは実施している。</p> <p>D : 上記の配慮がみられない。</p>
(共通)	

分野	2 専門的サービス
中項目	(4) 社会サービス
小項目	設 問
経済的・社会的相談 (特養用)	<p>入所者や家族からの経済的・社会的な相談に応じていますか。</p> <p>A : Bを満たしている上で、生活相談員が、いつでも経済的・社会的な相談に応じられる体制をとっていたり、専門家や専門機関と連携して対処する等、優れた取り組みをしている。</p> <p>B : 入所者・家族との個別の話し合いや相談から、入所者・家族が抱えている経済的・社会的ニーズの把握に努めている。 入所者の直接担当職員（居室担当者等）と相談担当職員（生活相談員等）との連絡を密にして、問題や相談の課題があれば適切に対応できる体制をとっている。</p> <p>C : Bのいずれかは実施している。</p> <p>D : 上記の配慮がみられない。</p>

分野	2 専門的サービス
中項目	(4) 社会サービス
小項目	設 問
経済的・社会的相談 (老健用)	<p>入所者や家族からの経済的・社会的な相談に応じていますか。</p> <p>A : Bを満たしている上で、支援相談員が、常時具体的な対応ができる工夫をしている等、優れた取り組みをしている。</p> <p>B : 利用料等の支払いが困難な入所者・家族の相談に応じるとともに、費用の減免措置や関係機関等との協議を適切に行っている。</p> <p>C : Bの一部を実施している。</p> <p>D : 上記の配慮がみられない。</p>